



2月9日提出！！八地申第7号

「青梅鉄道公園の運営について」 に関する申し入れ提出！

JR 東労組八王子地本は 2025 年 12 月 5 日に「青梅鉄道公園の運営について」提案を受けました。

「勇翔2034」の実現に向けてライフスタイル・トランスフォーメーションを創造し安心と感動をステークホルダーにお届けすることを通じて、すべてのひとの心豊かな生活を実現するため、青梅鉄道公園の 2026 年3月のリニューアルオープン後、拝島営業統括センターで業務運営をおこなうとしています。しかし具体的な業務運営体制など、詳細は明らかにされていません。具体的な要員配置や運営体制が明らかにされなければ組合員は安心して働くことができません。また、各系統では要員不足により超勤が増加し、休日出勤も頻発している現状において、さらなる負担増となる可能性を危惧せざるをえません。

現場で働く組合員が安心して働けるように職場からの声をもとに以下の3項目を申し入れしました！！

- ① 青梅鉄道公園の運営体制について明らかにすること。また、青梅鉄道公園で従事する社員に過度な負担がかからない体制にすること。都度、必要な教育・訓練を実施し、社員が不安なまま従事することがないようにすること
- ② 施設の安全管理体制について明らかにすること。また施設の安全管理を十分におこなえる体制にすること
- ③ 異常発生時には、一般社員に任せきりにならないようフォロー体制を構築すること。また事故事象発生時には社員の責任追及をおこなわず原因究明をおこない、責任を負わせないこと。

不安なままでは業務ができない！

安心して働くために真摯な回答を求めます！！